佐々木重信議員に対する議員辞職勧告決議

佐々木重信議員に対する議員辞職勧告決議を別紙のとおり提出する。

令和6年6月13日

提出者 真岡市議会議員 大瀧和弘
同 日下田喜義
同 中村 和彦
同 麦倉竹明
同 久保田 武
同 服部 正一郎
同 添野 郁
同 七海 朱美

真岡市議会議員

同 春山 則子

同 市井 元

同 上原 和一

同 渡邊 隆

同 星野 守

同 鶴見 和弘

同 渡邊 明

同 荒川 洋子

同 飯塚 正

同

同

佐々木重信議員に対する議員辞職勧告決議

私たち市議会議員は、市民から負託を受けた者として、その立場と職責の重さを深く自覚し、法令、条例を遵守し、高い倫理観と見識をもって、市政の発展と住民福祉の向上に努めなければならない。

真岡市議会基本条例第3条では、「議員は、議会の構成員として、市民全体の福祉の向上を目指し、公正かつ誠実に活動しなければならない」「議員は、真岡市政倫理条例をはじめ法令等を遵守し、市民の代表としてふさわしい行動をとるとともに、市の意思決定機関の一員としての責務を果たすものとする」としている。

しかしながら、佐々木重信議員は、自身が理事長を務める特別養護老人ホーム「いきいき萌丘東ノ郷」において、当該施設の職員から申告を受けた栃木労働局真岡労働基準監督署が時間外勤務労働に対する未払い賃金を支払うよう是正勧告をした直後に当該職員を解雇したとして、労働基準法違反（不当解雇）の疑いで、書類送検された。

また、上記事件に関連して、特定の個人に対し誹謗中傷するような内容のチラシを作成し、市内に配布した。

さらに、自身が理事長を務める社会福祉法人「萌丘厚生会」が運営する小規模多機能型居宅介護施設「いきいき萌丘」において、2020年秋の開設以来、提供しなければならないデイサービスや訪問介護を行わずに介護報酬を不正に請求していた。同施設は同会が運営する特別養護老人ホームと同じ敷地内にあるが、人員不足を補うため、特養の職員が本来は認められていない小規模多機能型居宅介護の業務を兼務し、人員配置基準も満たしていなかった。

書類送検されたことについては、結果が確定していないので書類送検の行方についての論評はできないが、これらのことは、真岡市政倫理条例第3条第6号の倫理基準に違反しており、議員の品位と名誉を害し、市民の信頼を著しく損なう行為であると認定されるものであり、佐々木重信議員の道義的責任は極めて重い。

よって、真岡市議会として、佐々木重信議員に対して自らの意思と責任により、直ちに市議会議員の職を辞することを勧告する。

以上、決議する。

令和6年6月13日

栃木県真岡市議会